

2016年9月  
独立行政法人国際協力機構  
四国支部（JICA 四国）

## JICA 民間連携ボランティア等理解促進調査団（カンボジア） 参加者募集について

JICAでは、開発途上国の課題解決に資するため、民間連携ボランティア派遣や中小企業海外展開支援など、民間連携事業を行っています。四国圏内においては、JICAの各種制度を活用し海外展開に挑戦する企業が増えており、これに伴いグローバル人材（含むグローバル人材）の育成や海外ビジネス展開戦略の一環としての「民間連携ボランティア制度」<sup>1</sup>活用への関心が高まっています。

この度、JICAが実施する上述事業において重要な連携パートナーである四国圏内の民間企業の方々に参加いただき、標記調査団を派遣することとなりました。カンボジアでの民間連携事業の協力現場をご視察いただくことで、JICA事業の意義と現地活動をご理解していただき、一層効果的な民間連携事業の実施に繋げることを目的としています。

グローバル人材として活躍できる帰国ボランティアの採用、民間連携ボランティア制度や現職参加制度を含めた人材育成としてのボランティア事業の活用が、一層推進されることが期待されます。同時に、地域企業の優れた製品・技術を開発途上国の社会経済開発とビジネス展開に活用する可能性をご検討いただき、中小企業海外展開支援事業等の各種JICA支援制度へ応募いただくことが期待されます。

上述趣旨をご理解いただける企業の皆様からの、本調査団への積極的なご応募をお待ちしております。

本調査団派遣の主な成果目標は、以下の通りです。

- ① JICA ボランティア事業の理解促進とグローバル人材としての JICA ボランティア経験者の活用促進
- ② カンボジアの概況（社会・経済・文化、投資環境など）および ODA 事業、開発課題に対する理解促進

---

<sup>1</sup> 「民間連携ボランティア制度」とは、企業の海外展開のための人材育成の場として、青年海外協力隊やシニア海外ボランティアを活用していただくことを提案しています。本制度では、派遣国や派遣期間、活動内容等に関しての個別企業の要望を踏まえて派遣する他、有給参加の場合には派遣前訓練期間から派遣期間終了まで、JICA が人件費を最大 8 割まで補てんする制度です。

- ③ カンボジアに先行進出されている日系企業等が直面する事業運営上の課題や進出の利点などに関する理解促進

**派遣国** カンボジア王国（首都プノンペン、地方都市などを予定）

**実施日** 2016年12月4日（日）～12月9日（金）※移動日含む

**募集定員人数**

10名（10社・団体）程度（最少催行人数6名）

※JICA職員が同行します。

マスコミによる同行取材の可能性がございます。

**参加対象・応募要件等**

**【1】参加対象**

開発途上国への事業展開をご検討中、または JICA の民間連携ボランティア事業など、様々な支援制度の活用にご関心のある四国圏内の民間企業の経営者・経営幹部、または豊富な職務歴を持つ幹部候補者

**【2】応募要件**

- ① 帰国後、当機構や業界団体、経済団体等が開催する国内セミナー等で、カンボジアの開発及び民間連携等の可能性について情報発信いただけること。
- ② 調査団派遣間前のオリエンテーション（11月中旬の予定）及び現地調査の全日程に参加可能であること。
- ③ 帰国後、2週間以内を目処に、調査参加報告書（A4紙数枚程度）を提出すること。
- ④ 安全管理等に係る JICA の指示、ルールに従っていただけること。
- ⑤ 帰国半年後を目処に、経過報告用紙（A4紙1枚のアンケート様式）を提出すること。

**主要訪問・視察内容（予定）**

- JICA カンボジア事務所
- 在カンボジア日本大使館
- JETRO プノンペン事務所
- JICA ボランティア活動現場
- ODA(政府開発援助)事業の現場
- 経済特区における日系企業

現時点でのスケジュールは、(※1) 日程案をご覧ください。

### 参加経費

当機構の規定に従い、【1】を JICA が負担、【2】を参加者（企業）にご負担いただきます。

#### 【1】 JICA 負担

- ① 往復の航空賃（関西空港～プノンペン国際空港往復航空運賃及び航空保料、燃油特別付加運賃、空港使用料）  
※航空券は機構が手配します。航空機の座席は全員エコノミークラスです。
- ② カンボジア入国に必要な査証（ビザ）取得手数料  
※査証は当機構が手配します。
- ③ 現地での移動にかかる交通費（借上げバス代等）

#### 【2】 参加者（企業）に負担いただく経費

- ① パスポート取得費用
- ② 査証（ビザ）申請に必要な書類等に係る費用（写真代）
- ③ 現地宿泊費（現地ホテルは当機構が手配します。宿泊費は 9,000～10,000 円/泊程度を想定）
- ④ 現地での飲食代
- ⑤ 日本国内移動及び宿泊に係る費用（自宅または勤務先から関西空港までの内国交通費、前泊等が必要な場合の宿泊費など）
- ⑥ 労災保険料、予防接種料（任意）
- ⑦ 旅行損害保険等の加入費用
- ⑧ その他、参加者の個人的な物品購入代、チップ等

### 応募方法

所定の様式（参加申込書）に必要事項をご記入の上、以下の締め切り日までに、担当者宛電子メールまたは FAX のいずれかの方法でご提出ください。

申し込み締め切り：**2016年10月24日（月）17:30 必着**

【お申込み・お問合せ先】

〒760-0017 香川県高松市番町 1-1-5 ニッセイ高松ビル 7 階

JICA 四国 業務課民間連携担当 有江由貴または岩崎 薫

TEL : 087-821-8824 FAX : 087-822-8870

E-mail : [Arie.Yuki@jica.go.jp](mailto:Arie.Yuki@jica.go.jp) CC : [Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp](mailto:Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp)

**その他留意事項**

【1】 下記理由により、本調査団が中止される可能性がありうることを、ご承知  
 おき願います。

- ・ 参加人数(除く随伴者)が最少催行人数(6名)に達しない場合
- ・ 現地の治安状況の悪化など、予期せぬ事情が発生した場合

【2】 帰国後、約1週間以内を目処に、報告書(A4用紙3~5枚程度)を作成の  
 上、ご提出いただきます。

以上

**日程案** (※1)

	時間	行程	滞在
12/4(日)	08:30 10:30 16:50	関西国際空港集合 関西国際空港発 プノンペン空港着 ホテル着	プノンペン
12/5(月)		JICAカンボジア事務所訪問 日本大使館訪問 JETROプノンペン事務所訪問 日本センター視察	プノンペン
12/6(火)		(株)愛亀 JICA普及・実証事業現場視察 日系企業訪問(プノンペンSEZ; 経済特区)	プノンペン
12/7(水)		NGO活動現場視察(楠川氏・衛生教育) 青年海外協力隊活動現場視察(カンダール) (渡邊隊員/27-2/青少年活動) 青年海外協力隊活動現場視察(タケオ) (菊池隊員/28-1/看護師)	調整中
12/8(木)	19:15 21:15	富士建設工業(有) JICA案件化調査現場視察 (つばさ橋) 徳島商業高校 草の根技術協力事業現場視察 (カンボジア日本友好学園) カンボジア事務所訪問/調査団報告 プノンペン空港チェックイン プノンペン空港発	機中泊
12/9(金)	07:00	関西国際空港着 解散	